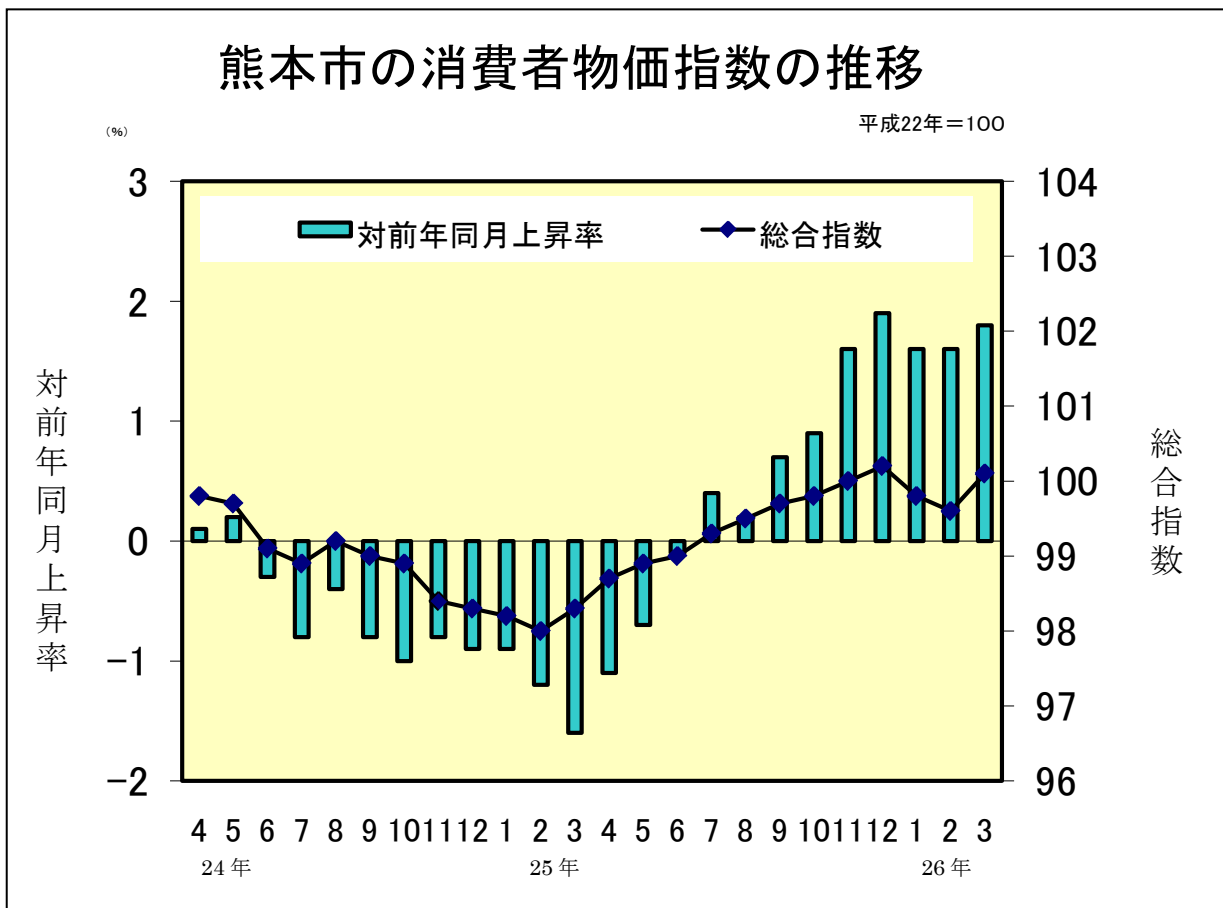


平成22年基準

# 熊本市の 消費者物価指数

平成26年3月分



熊本県統計調査課

### 3月の熊本市の消費者物価指数の動向

総合指数	100.1
前月比	0.5%
前年同月比	1.8%

総合指数は、平成22年を100として100.1となり、前月比は0.5%となった。

前年同月比で見ると、平成25年12月は1.9%、平成26年1月は1.6%、2月は1.6%と推移した後、3月は1.8%となった。

なお、生鮮食品を除く総合指数は99.9となり、前月比は0.4%となった。

前年同月比は、平成25年12月は1.4%、平成26年1月は1.5%、2月は1.4%と推移した後、3月は1.5%となった。

また、食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数は98.4となり、前月比は0.5%となった。

前年同月比は、平成25年12月は1.0%、平成26年1月は0.8%、2月は0.9%と推移した後、3月は0.8%となった。

#### ○上昇及び下落した主な項目(寄与度順)

##### (1)前月との比較

###### △上昇した主な項目

洋服	(+) 9.1%
教養娯楽サービス	(+) 0.9%
肉類	(+) 1.7%
補習教育	(+) 3.8%
教養娯楽用耐久財	(+) 3.5%

###### ▽下落した主な項目

調理食品	(-) 1.5%
家庭用耐久財	(-) 1.2%
寝具類	(-) 4.8%
家事用消耗品	(-) 2.0%

##### (2)前年同月との比較

###### △上昇した主な項目

電気代	(+) 10.8%
教養娯楽サービス	(+) 5.3%
魚介類	(+) 9.8%

###### ▽下落した主な項目

洋服	(-) 5.9%
シャツ・セーター類	(-) 7.3%
酒類	(-) 4.6%
家賃	(-) 0.4%

## 1 前月からの動き

総合指数の前月比は0.5%上昇となった。

10大費目でみると、洋服などの「被服及び履物」が4.6%上昇となった。一方、寝具類などの「家具・家事用品」が0.7%下落となった。

なお、生鮮食品を除く総合指数の前月比は0.4%上昇となった。

また、食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の前月比は0.5%上昇となった。

### ○費目ごとの主な動き

(1)光熱・水道は111.8となり、前月に比べ0.4%の上昇。

電気代	0.6%の上昇
ガス代	0.5%の上昇

(2)家具・家事用品は87.7となり、前月に比べ0.7%の下落。

寝具類	4.8%の下落
家事雑貨	2.4%の上昇
家事用消耗品	2.0%の下落

(3)被服及び履物は94.5となり、前月に比べ4.6%の上昇。

洋服	9.1%の上昇
履物類	0.6%の上昇
他の被服類	8.7%の上昇

(4)教育は99.7となり、前月に比べ0.8%の上昇。

補習教育	3.8%の上昇
------	---------

(5)教養娯楽は95.1となり、前月に比べ0.9%の上昇。

教養娯楽用耐久財	3.5%の上昇
書籍・他の印刷物	0.1%の下落
教養娯楽サービス	0.9%の上昇

表1 10大費目別対前月上昇率及び寄与度

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	生鮮食品を除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合
指数	100.1	98.9	99.0	111.8	87.7	94.5	99.5	103.0	99.7	95.1	107.3	99.9	98.4
上昇率(%)	0.5	0.3	0.0	0.4	▲0.7	4.6	0.0	0.3	0.8	0.9	0.4	0.4	0.5
寄与度	0.5	0.08	0.00	0.03	▲0.02	0.18	0.00	0.04	0.04	0.09	0.03	0.43	0.36

\* 寄与度は、各品目または各項目の総合指数の上昇率に対する影響度を見るもの

## 2 前年同月との比較

総合指数の前年同月比は1.8%上昇となった。

10大費目でみると、電気代などの「光熱・水道」が6.5%、教養娯楽耐久財などの「教養娯楽」が4.1%上昇となった。一方、洋服などの「被服及び履物」が4.3%下落となった。

なお、生鮮食品を除く総合指数の前年同月比は1.5%上昇となった。

また、食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の前年同月比は0.8%上昇となった。

### ○費目ごとの主な動き

(1)食料は98.9となり、前年同月に比べ2.4%の上昇。

魚介類	9.8%の上昇
肉類	4.5%の上昇
酒類	4.6%の下落

(2)光熱・水道は111.8となり、前年同月に比べ6.5%の上昇。

電気代	10.8%の上昇
ガス代	6.1%の上昇
他の光熱	3.1%の上昇

(3)被服及び履物は94.5となり、前年同月に比べ4.3%の下落。

洋服	5.9%の下落
シャツ・セーター類	7.3%の下落
下着類	5.4%の下落

(4)教養娯楽は95.1となり、前年同月に比べ4.1%の上昇。

教養娯楽用耐久財	9.0%の上昇
教養娯楽用品	0.5%の上昇
教養娯楽サービス	5.3%の上昇

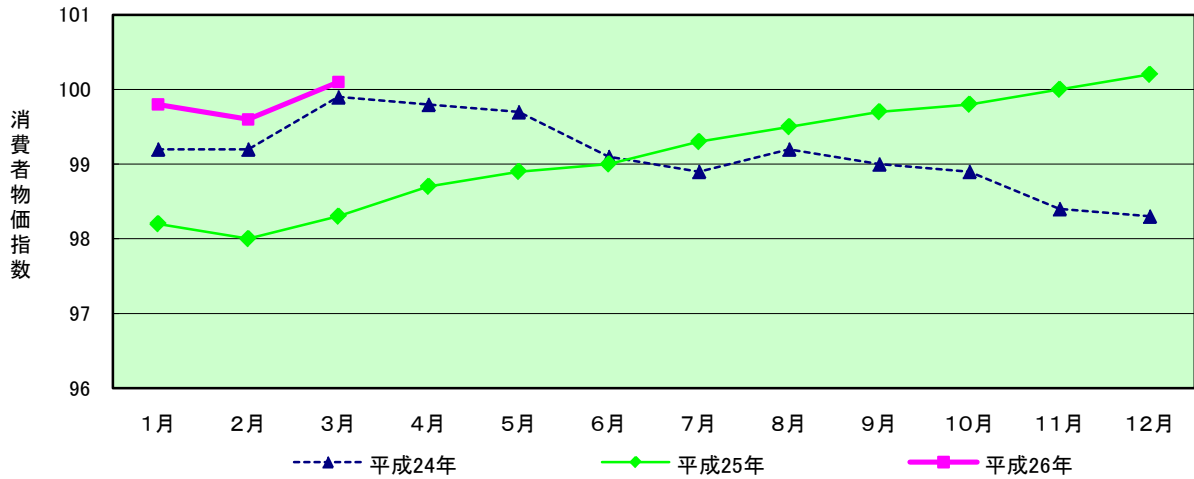
(5)諸雑費は107.3となり、前年同月に比べ3.3%の上昇。

理美容用品	0.1%の上昇
身の回り用品	6.0%の上昇
他の諸雑費	6.6%の上昇

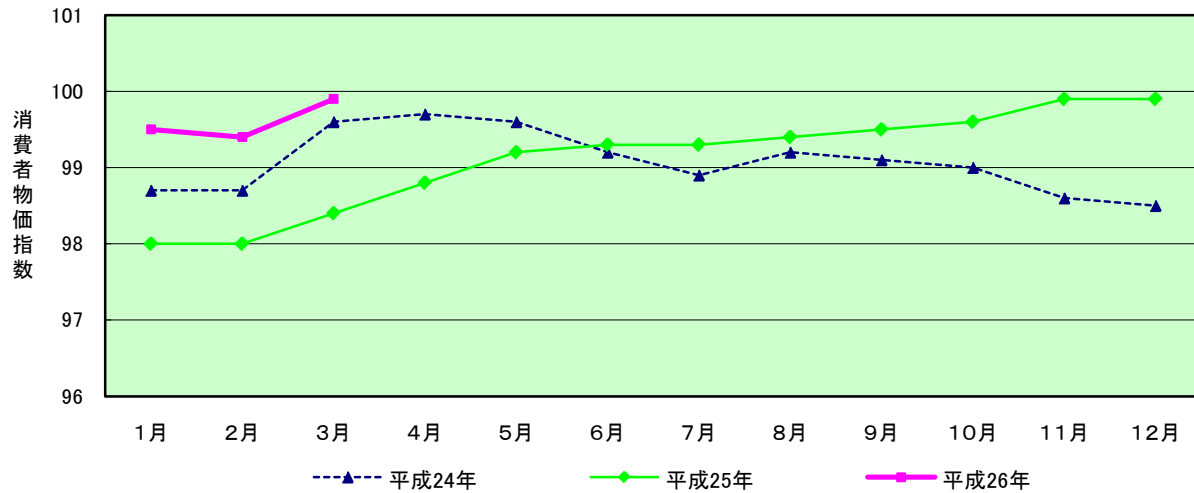
表2 10大費目別対前年同月上昇率及び寄与度

		総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	生鮮食品を除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合
対前年同月上昇率(%)	2月	1.6	1.5	▲0.4	6.1	2.9	▲1.6	0.8	1.0	0.5	3.6	3.6	1.4	0.9
	3月	1.8	2.4	▲0.4	6.5	2.3	▲4.3	0.2	1.2	1.3	4.1	3.3	1.5	0.8
寄与度	2月	1.6	0.39	▲0.08	0.48	0.08	▲0.06	0.03	0.14	0.02	0.37	0.23	1.36	0.58
	3月	1.8	0.59	▲0.08	0.52	0.07	▲0.19	0.01	0.17	0.06	0.41	0.21	1.43	0.51

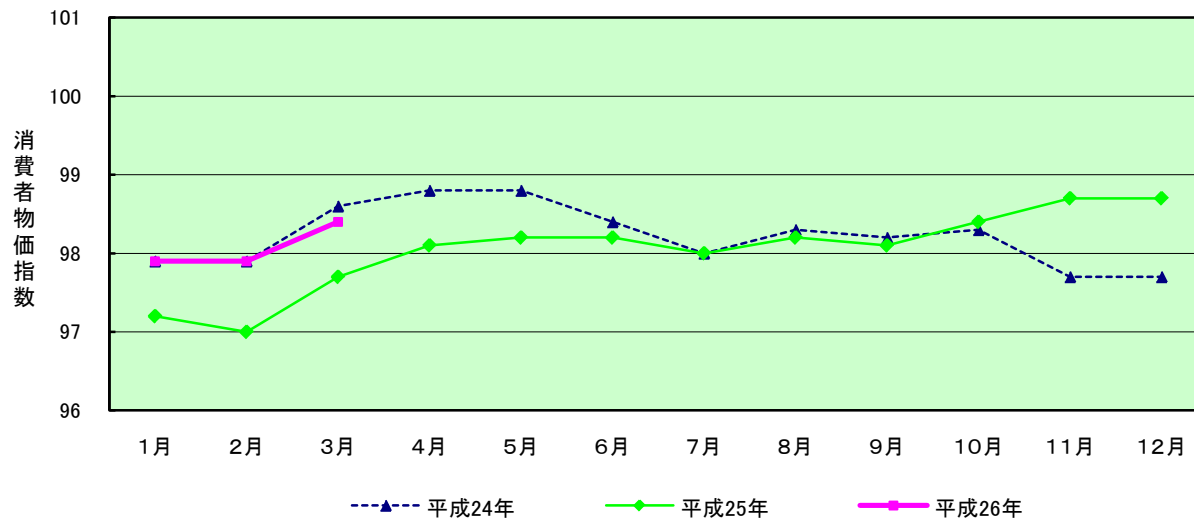
総合指数の推移

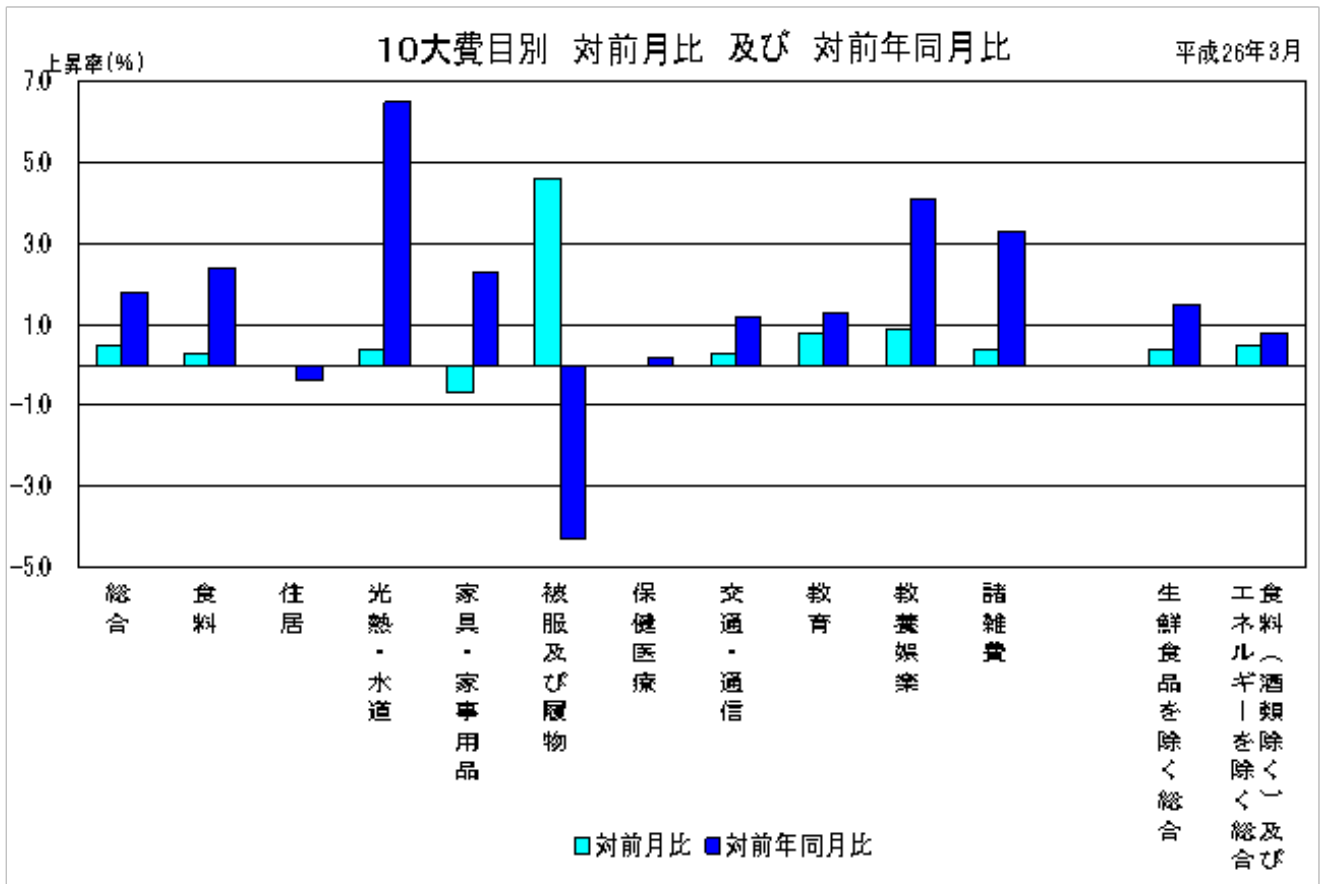


生鮮食品を除く総合指数の推移



食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の推移





### 生鮮品目の推移

